

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2年	2単位	選択
担当教員			
藤島 法仁			

講義概要	子育てにおける家庭の役割と、家庭を支援する方法（家庭を支援する視点と家庭支援の枠組み）を学び、実際の家庭支援について理解を深める。
授業計画	<p>1 家庭支援の必要性 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：支援について調べておくこと。</p> <p>2 家庭支援に求められる視点 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：家族の発達について調べておくこと。</p> <p>3 家族発達の理解 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：育児不安について調べておくこと。</p> <p>4 現代の家庭の諸相 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：核家族化がもたらす影響について調べておくこと。</p> <p>5 家庭を取り巻く現状 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：家庭支援の法的根拠について調べておくこと。</p> <p>6 家庭支援を行う法と制度 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：子育て支援サービスについて調べておくこと。</p> <p>7 子育て支援サービスの現状 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 第8章を読んでおくこと。</p> <p>8 家庭支援のための枠組み 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 第9章を読んでおくこと。</p> <p>9 日常的な家庭支援 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：地域における子育て支援について調べておくこと。</p> <p>10 様々な家庭への支援（地域とつなぐ） 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：母子生活支援施設について調べておくこと。</p> <p>11 様々な家庭への支援（専門機関との連携） 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：虐待について調べておくこと。</p> <p>12 子どもの虐待と家庭支援 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 第13章を読んでおくこと。</p> <p>13 保育の場に求められる家庭支援 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：テキスト 第14章を読んでおくこと。</p> <p>14 家庭支援の基本的姿勢 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。 予習：個人情報の保護について調べておくこと。</p> <p>15 個人情報の取り扱い 学習課題 復習：講義の内容を振り返って理解を深めておくこと。</p>
授業形態	講義を中心とするが、適宜、グループでの話し合いなどを行う。
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①家庭支援の必要性を理解する。</p> <p>②家庭支援の視点を理解する。</p> <p>③子育て家庭を取り巻く社会的状況（地域、制度）について理解を深める。</p> <p>④家庭支援のための枠組みを理解する。</p> <p>⑤さまざまな家庭支援の実際（保育所での支援、地域とつなぐ支援など）について理解を深める。</p>
教科書・参考書	教科書『家庭支援論』松村和子ほか、建帛社。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	月、水、木の放課後
備考・メッセージ	積極的に講義に参加してほしい。